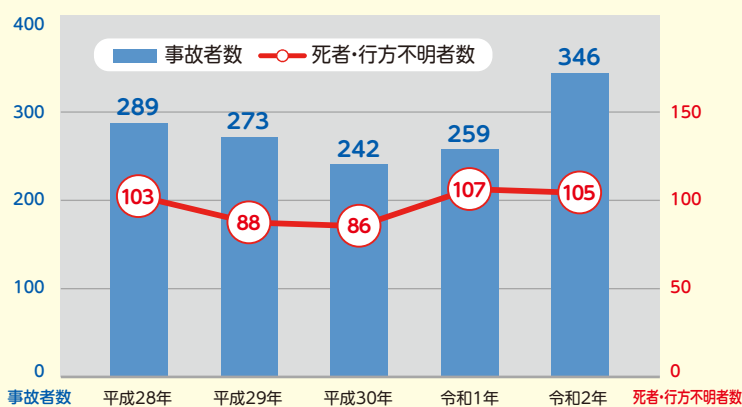


▶ 釣り

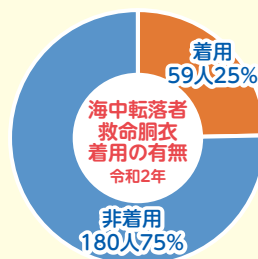
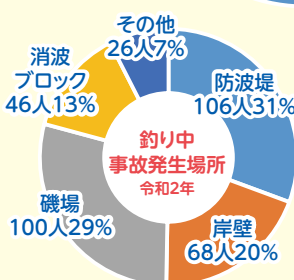
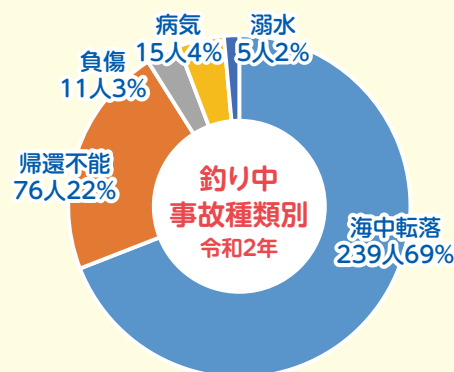
古来から行われている釣りは、日本でも人気のあるウォーターアクティビティの一つであり、多くの方が楽しんでいますが、例年、事故防止に必要な知識・装備を身に付けていないことによる事故が多く発生しています。



● 釣り中の事故発生状況



- 令和2年における釣り中の事故者数は346人で、このうち死者・行方不明者数は105人
- 事故内容別では海中転落が全体の約7割を占める
- 海中転落者のライフジャケット着用率は約3割



■ 釣り中の事故を防止するための3つのポイント

- 1 天気予報や体調を考慮し、決して無理をしない。
- 2 釣行計画を第三者に伝え、単独行動をしない。
- 3 立入禁止区域内に入らない。

釣りに関する安全情報 ▶▶▶



釣り中の事故を防止するため、必要な知識・装備を身につけて、安全に釣りを楽しみましょう。
詳しくは、ウォーターセーフティガイド(釣り編)をご覧ください。



WSG(釣り編)